

すわみつえ通信

No.105 2020年1月6日(月)

日本共産党鴻巣市議会議員

諒訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151
携帯: 080-5039-2785
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



ホームページで、すわみつえの政策とお約束をご紹介します。

福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かし いのちとくらしを守る市政に

新年明けまして
おめでとうございます
本年も宜しくお願ひ致します



北鴻巣駅東口ロータリーでの訴え

晴天に恵まれたお正月、皆さんはいかが過ごされたでしょうか。
私は元旦に地域の皆さんに宣伝カーから挨拶させていただき、2日・3日は県外に暮らす孫たちが訪れ、楽しく賑やかに過ごしました。平穏な日常が大切ですね。

「コミュニティバス・フラワー号もデマンドタクシーもお休み?

「コミュニティバスとデマンドタクシーが初めて年末年始(12月29~1月3日)の運行を休みました。利用されている皆さんは「不便を感じられたのではないか」と思いました。平和のバトンをつなぐために力をつくす決意です。

マスターが、昨年12月より毎日の日刊紙も読んでいたさるようになりました。お正月に「挨拶に伺うと、おかみさんがお客様に「新聞読んで」と勧めてくれて、お客さんは「共産党には頑張つてもらわないと。アベじゃだめだよ。野党がひとつになって」と、政治談議が始まっています。安倍首相がマスク「首脳陣」と会食を重ね、眞実を伝えないメディアが蔓延しています。

年明けの、米国がトランプ大統領の指示で、「イラン」「革命防衛隊」精銳部隊のソレイマニ司令官が乗った車を空爆したというニュースに暗澹たる思いです。大統領の命令一下、このような行為が

バス会社は車内とバス停に12月中旬から案内を掲示したそうですが、市はホームページで年末年始の公共交通の開館日などの情報に含めて提示しました。「バス停に行つてから初めて知った」「年寄は出かけるなどいう」とか「なぜ」声が寄せられました。よりよい公共交通にしていくために

2020

安倍政権打倒・
野党連合政権を!!

日本共産党 新春のつどい

2月2日(日)
14:00~16:30

クレアこうのす
大会議室(3階)

文化行事: 沖縄に歌と
語りで連帶 三線演奏

会費: 800円

居酒屋で政治談議
しんぶん赤旗をあなたも是非!

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

消費税10%強行、「桜を見る会」疑惑、9条改憲——国政を私物化し、民意を踏みにじる安倍政権に代わる

野党連合政権を実現し、くらしと人権、憲法をまもる新しい政治を実現しましょう。

2020年が幕を開けました。世界も日本も歴史を前に進める大きな流れと、それに逆らう動きがせめぎ合う激動の年明けです。国民世論にことごとく反してきた安倍晋三政権は「桜を見る会」疑惑に続き、カジノ汚職に直撃され、行き詰まりが一層あらわになっています。昨年は、市民と野党の共闘が一段と強まり、安倍政権に対峙するたたかいが画期的な前進を遂げた1年でした。共闘の力をさらに発展させて安倍政治を終わらせ、野党連合政権を実現し、新しい政治をともに切り開いていこうではありませんか。

越年した国民の怒り

国民が声を上げれば、どんなに強い権力を持つ相手であっても、

しんぶん赤旗 1月1日付

2020年の幕開け

主張

政治を動かせる。それを実感させる新しい年の始まりです。

安倍政権は「桜を見る会」疑惑を引きのため昨年、臨時国会の閉会を強行しましたが、その後も首相による私物化の実態を示す新事実が次々浮上しています。国民の怒りと不信はおさまりません。

臨時国会では、「桜を見る会」疑惑で安倍首相が窮地に陥っただけではありません。重要閣僚2人

たにもかかわらず、自民党案の提示は断念しました。

いずれも、野党が結束して安倍政権の姿勢をきびしく追及した共闘による画期的な成果です。野党が共闘し、国民と力を合わせれば、国会での「数の力」を背景にした安倍政権の暴走をストップできます。

新しい政治とともに開く年に

市民と野党の共闘

野党間で築いてきた政策合意

さらにカジノ汚職で安倍政権のカジノ担当副大臣だった現職衆院議員の逮捕が国民の怒りをかきたてています。カジノは安倍政権の成長戦略の柱です。同議員逮捕の翌日（昨年12月26日）が、安倍首相の政権復帰から丸7年だったこと

が「政治とカネ」の問題で辞任しました。安倍政権が導入に固執した大学入学共通テストの英語民間試験は延期し、国語・数学記述式も見送らざるをえませんでした。

た選挙でも質的に発展しました。昨年7月の参院選では全国32の1人区すべてで野党統一候補を実現し10選挙区で勝利したことは、

「改憲勢力3分の2」を阻む大きな力となりました。この間の選挙で積み重ねられた貴重な到達をさらに前進させる時です。

「憲法審査会を動かせ」と憲法9条の改憲に向けて強い執念を示し

たにもかかわらず、自民党案の提示は断念しました。

安倍政権の下で憲法と平和・民主主義が危機的事態に陥り、国民の暮らしをはじめ内政も外交も行き詰まりは深刻です。この危機を開けるために、政治的立場の違いをこえて、市民と野党が結束し安倍政権を倒し、野党連合政権をつくることが極めて切実です。

2020年 政治に春を

